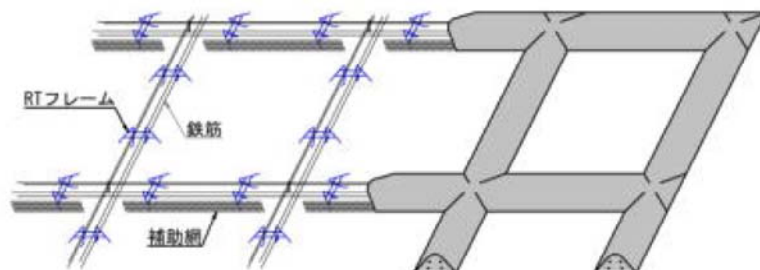


RTフレーム概要

概要

- ・ラス金網を張った後に簡易な枠部材RTフレームによって鉄筋を組み立て、RTフレームに沿ってモルタルを吹き付けます。
- ・RTフレームが所定の断面構造を保持します。
- ・枠部材が異なる以外は従来の吹付枠工と同じです。



特長

- ・ロックボルト工の二重管削孔ができます。

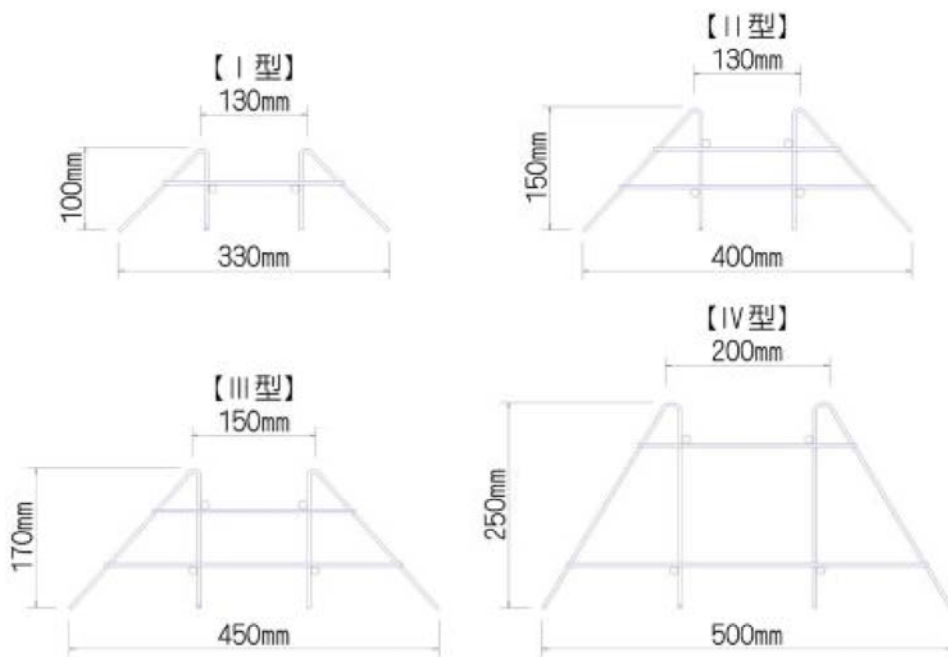


- ・最大性能が吹付枠工300と同程度で、工事費削減に有効です。
- ・景観が吹付枠工よりも柔らかく、自然風景に馴染みます。
- ・断面基準寸法がRTフレームの寸法であり、吹付中の出来形確認が容易にできます。
- ・枠内の排水性に富んでいます。

適用条件

- ・吹付枠工が施工可能な範囲に適用できます。
- ・法勾配は1:0.3程度まで施工可能です。

RTフレームの規格



【施工スパン】 標準スパン

呼び名	スパン長(m)					
	1.0×1.0	1.2×1.2	1.3×1.3	1.5×1.5	1.7×1.7	2.0×2.0
RT I型	○	○	○	○	—	—
RT II型	—	○	○	○	○	○
RT III型	—	—	○	○	○	○
RT IV型	—	—	○	○	○	○

※標準スパン以外については、お問い合わせ下さい。

目的に対する断面の選定

目的	断面
緑化基礎工 浸食や風化による不安定化の防止 小転石や小岩塊の抜け出し防止	I型・II型
崖すい面の安定 岩の剥落や部分滑落の防止	II型・III型
表層部 0.5m程度の小崩壊防止	II型・III型
表層部 1.0m程度の小崩壊防止	III型・IV型
表層部 1.5m程度の小崩壊防止	IV型
表層部 2.0m程度の中崩壊防止	ロックボルト併用